



## インフルエンザの猛威！

先週、卒業式を終えたばかりですが、今週はインフルエンザが猛威を振るい、罹患者がどんどん増えました。少人数の本校では、学級閉鎖するわけにもいかず、残った児童生徒で何とか今週を乗り切ったところです。幸い、令和5年度分に教えるべき内容は授業で完了していますので、発展的課題や補充学習に取り組んでいるところです。多くの小学校は本日が卒業式でしたが、本校は卒業式が終わっていて本当に良かったと思っています。

今年度も来週の4日間を残すのみとなりました。全員揃って修了式を迎えたいと思います。

## 椎茸の菌打ちをしました。

3月11日（月）5校時に5・6年生と中1の漣心さんが、朝日 修 さんのご指導の下、椎茸の菌打ちをしました。予め準備していただいていたクヌギの古木にドリルで穴を開け、一つずつ丁寧にタネコマを打ち込みました。漣心さんは手慣れたもので、小学生にアドバイスしながら手際よく作業を進めていきました。40分ほどで作業が終わり10本の原木が出来上がりました。これを寝かせて菌が原木全体に回るのを待ちます。そして、1年以上経ってようやく椎茸が実ります。すぐに収穫できるのではなく、気長に待ちながら、次のサイクルの準備を進めるということを繰り返します。原木椎茸の栽培は大変なため、市場に出回っているシイタケはほとんどが菌床栽培のもので、原木椎茸は全体の1割程度だとテレビ番組で言っていました。大野原小中学校産の原木椎茸はきっと美味しい椎茸が出来上がることでしょう。



## 全校クリーンタイム

3月13日（水）午後、あすなろ会本部の呼びかけで「全校クリーンタイム」を行いました。3グループに分かれ、三丁、宇坪、大多布の3方面へゴミ拾いに行きました。50分ほどで折り返してきましたが、瓶や空缶、タバコの吸い殻、ビニール袋、ペットボトルなどゴミ袋いっぱいになるほど落ちていました。

「ふだん通学している時には気付かなかったゴミがたくさんあってビックリした」「大野原をもっときれいにしていきたい」などの感想が聞かれました。あすなろ会本部の呼びかけで今後も定期的に行う予定です。



少ない人数だからこそ、一人一人が頑張らなければならない。どんな活動をする時もそれが当たり前になっていて、小学1年生から中学3年生まで、それぞれが自分の役割を見つけながら活動する姿が素晴らしいと思います。「先輩を見て育つ」という感覚があるのだと思います。もっと言えば、「親の後ろ姿を見て」「地域の人の姿を見て」育っているのだなとつくづく感じているところです。

「いい大人がいい子どもを作る」だれかの言葉ですが、我々も更に頑張らねばと思います。

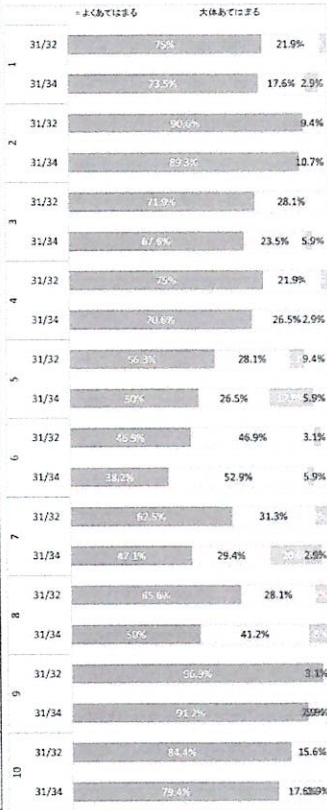


# 学校評価アンケートの結果

左側が児童生徒、右側が保護者 →は1回目との比較です。

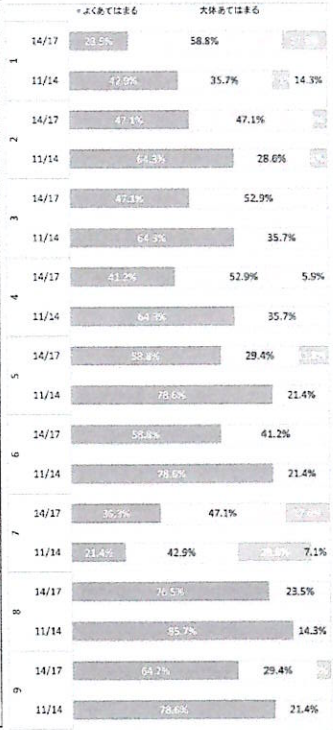
※上段は1回目、下段は2回目の集計結果になります。

項目	回答者数	回答率	変化
1 学校から帰宅後、授業の課題に取り組み、自主学習にも取り組んでいる。	31/32	96.9%	
2 授業の中で、担当の先生は必要に応じて、タブレットを使った活動となる授業を取り入れている。	32/32	100.0%	
3 日々の授業で、学習のめあてを理解し、授業の中で、学び合いや振り返りができている。	31/34	91.2%	
4 道徳の時間や、平和や人権などの機会を通して、自分以外の人たちのよい良い生き方や一緒に生活をする仕方を学び、人への思いやりを身に付けている。	31/32	96.9%	
5 困ったり、悩んだりしたときは、先生たちに相談したり、または、「先生あいのね」やその他アンケート等を通して相談できている。	27/32	84.4%	
6 「あずなろ会（児童生徒会）」や学校行事等で、司会進行をしたり、意見発表、感想発表では、積極的に疑問点を尋ねたり、自分の考えを発表できている。	30/32	93.8%	
7 学習、学校行事、体育活動のあと、振り返りを行い、将来の自分自身のあり方についての夢を持ち、その実現に向け、具体的に目標を定めて努力しようとしている。	30/32	93.8%	
8 毎日、早寝・早起きができ、朝・昼・夜の食事をとり、食後の自覚もできている。	31/34	91.2%	
9 毎日、着衣することなく、傘下駄ができて、学校生活では服装をしないように十分気を付けている。	32/32	100.0%	
10 地域の方々と一緒に活動したり、授業（バイオリンなど）を受けていたりするときも、一生懸命に取り組んで、感謝の気持ちを込めながらあいさつもできる。	33/34	97.1%	



※上段は1回目、下段は2回目の集計結果になります。

項目	回答者数	回答率	変化
1 子どもは、学校の授業内容を理解でき、家庭では、学校の宿題などに自ら取り組めるようになってきている。	14/17	82.4%	
2 家庭での会話で、「今日、〇〇と言えたよ」や「タブレットを使ったよ」話を、楽しそうに子どもが話をしたことがある。	16/17	94.1%	
3 学校は、道徳の授業、集会や体験活動、そして学校生活全体を通して、子どもたちに思いやりの心や豊かな心を育むようにしている。	17/17	100.0%	
4 学校は、生活アンケートなどにより、児童生徒の悩みや、いじめの早期発見、早期対応に努めている。	16/17	94.1%	
5 学校は、様々な機会を通して、子どもたちが自ら考え、主体的に行動できるように導いている。	15/17	88.2%	
6 学校は、子どもたちが自分の夢や目標を高めるために、可能な限り、地域内外の人々との交流・体験、また、校外学習(体験)活動などを設けている。	17/17	100.0%	
7 子どもは、毎日、規則正しい生活習慣(朝食・早起き、朝・昼・夜の食事)を身につけている。	14/17	82.4%	
8 子どもは、毎日、着衣することなく傘下駄しており、また、マツコミールなどによる安全に関する情報については、子どもにもその程度伝えている。	17/17	100.0%	
9 学校は、総合的な学習の時間や学校行事等を通して、子どもたちが地域住民の方々との交流する機会を取り入れ、保健教育にも取り組んでいる。	16/17	94.1%	



評価項目の「心の教育」「健康体作り」で課題が残りました。特に「心の教育」のいじめについては、よりアンケートを高く、小さな変化も見逃さないよう心がけ、より相談しやすい体制作りをしていきたいと思ひます。「望ましい生活習慣の形成」については、家庭と連携しながらよりよい方向へ改善できるよう努めて参りたいと思ひます。そして、子どもたちの自己有用感、自己肯定感を高める教育を進め、夢に向かって努力する児童生徒の育成を図りたいと思ひます。

## 表彰おめでとう！

- 第73回“社会を明るくする運動”作文コンテスト 地区入選 坂田翔真(中3)
- U-14 佐賀県地区選抜ソフトテニス交流大会
  - (1部) 優勝 鹿島嬉野藤津選抜A: 山崎四季・田中朱明(中1)
  - (2部) 優勝 鹿島嬉野藤津選抜B: 田中愛莉・坂田真凜(中1)
- 第27回新春大村オープン卓球大会 第3位 坂田翔真(中3)、川合裕大(小6)
- 第30回大牟田市新春卓球大会 小学生男子個人 第3位 田中繁幸(小5)
- 地区新春書き方会(硬筆の部) 入選 田中朱明(中1)、山崎麻杏(小4)
- 新春読書感想文コンクール 佳作 田中繁幸(小5)、田中慧汰(小4)、峰松千菜(小2)、田中芽那(小1)
- 嬉野市青少年育成弁論大会 最優秀賞 池田魁利(中2)、峰松希羽(小6)
- 第7回うれしの親子川柳大会 優秀賞 田中奏志(小3) 田中成子さん(母)
- 佐賀県ムツゴロウ杯小学生卓球大会 第2位 川合裕大(小6)、川合滉大(小4)
- // 第3位 田中繁幸(小5)、田中琉仁(小5)
- 佐賀県学童美術展(立体作品の部) 県特選 山崎四季(中1)、田中紗亜来(小5)
- // 県準特選 川合滉大(小4)
- // 地区入選 田中愛莉(中1)、川合祥大(小2)
- いじめ防止標語コンテスト PTA推薦賞 峯心椰(小4)
- 新聞で学ぼう冬休みの自由学習 チャレンジ!! 3days 販売店賞 川合裕大(小6)